

【coagari 学習会】「学校では体験できない学校外サークル活動

『coagari』に触れてみよう」を開催しました！

令和6年5月27日、coagari 学習会「学校では体験できない学校外サークル活動『coagari』に触れてみよう」を開催し、高校生たちが cogari でできる主体的な探求活動を体験しました。

年度初めの今回は、新しいことを始めてみたい生徒向けに、coagari でどんなことができるのかを知ってもらうためのワークショップを開催。「高校生が日々気になっていること街頭調査」と題し、自分たちの興味のあることや日ごろ気になっていることについて、まち行く人にアンケート調査を行いました。

中津高校の生徒4人と地域おこし協力隊の2人が参加し、まずは何をテーマに調査を行うかについて話し合いました。中津川を代表する特産品といえば「栗きんとん」ですが、同じく栗を使った名菓「栗粉餅（くりこもち）」を食べたことがある人はどのくらいいるのか、という疑問から「栗粉餅を食べたことがあるか」について、調べることにしました。

高校生たちは2つのグループに分かれ、商店街や公共施設へ出向いてアンケート調査を開始。他校の高校生や年代の離れた人にも積極的に話しかけ、(栗粉餅を食べたことが)「ある」「ない」と書かれた台紙にシールを貼ってもらいました。「〇〇のお店の栗粉餅がおいしい」など、自然に会話や交流が生まれていました。約30分間で40人の回答を集め、「ある」が30人、「ない」が10人の結果となりました。

最後のまとめでは、「高校生は家族が買ってこないと食べる機会がないのでは」などと考察し、「自分で考えてやってみる」という coagari での学びを実感していました。

参加者からは、「質問するのは緊張したけれど、とっても楽しかったです!」、「中津川を意識することができました」といった感想がありました。

